



CARDIFF

50SDC / 51SDC

取扱説明書

SHIMANO

このたびはシマノ・カーティフ 50SDC/51SDCをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
カーティフ 50SDC/51SDCは、シマノが日本のトップエンドアングラーの方々にお届けする、日本専用チューンの最新ベイトキャストイングリールです。スピニングリールで大好評頂いているカーティフシリーズとして、あくまでも軽く滑らかな回転を追求するとともに、特に軽量ルアーを心地よく使用できるよう、スプールの軽量化・ライトラインのスプールへのかみ込みを少なくするなどの機能を充実させています。カーティフ 50SDC/51SDCの機能を十分に引き出し、末永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、リール同様大切に保存してくださるようお願い申し上げます。

株式会社シマノ全国サービスネット

株式会社シマノ 仙台営業所
〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町2-17-10
※仙台営業所管轄のお客様のご連絡は埼玉営業所承ります。 TEL.(048)772-6662

株式会社シマノ 埼玉営業所
〒362-0043 埼玉県上尾市西宮下3-194-1 TEL.(048)772-6662

株式会社シマノ 東京営業所
〒143-0013 東京都大田区大森南1-17-17 TEL.(03)3744-5656

株式会社シマノ 名古屋営業所
〒454-0012 名古屋市中川区尾頭橋2-6-21 TEL.(052)331-8666

株式会社シマノ 大阪営業所
〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3-77 TEL.(072)223-3920

株式会社シマノ 中四国営業所
〒700-0941 岡山市南区青江6-6-18 TEL.(086)264-6100

株式会社シマノ 九州営業所
〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字岩桜4-6 TEL.(0942)83-1515

株式会社シマノ釣具事業部
本社：〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地

●商品の性能・スペック、カタログ、イベントやアフターサービスなどに関するお問い合わせ
フリーダイヤル ☎0120-861130(ハローイサオ)をご利用下さい。
受付時間：AM9:00～12:00・PM1:00～5:00(土・日・祝日除く)
■シマノホームページ アドレスは <http://www.shimano.com> です。
新製品情報・釣り情報など、フィッシングライフに役立つ、シマノならではのオリジナル情報を発信しています。また、カタログのお申し込みも受け付けています。

Printed in Japan (150410) [045]

■各部の名称と特徴 ※ライトハンドルのイラストで説明しています。

■S A-RB内蔵 天然コルク製 CARDIFF® ノブ

AAAグレードの最高級天然コルクを使用したCARDIFF専用のハンドルノブ。リトリブ時の握りやすさに徹底的にこだわった形状により、今までのハンドルノブにはない独特の使用感が味わえます。ノブにはそれぞれS A-RBを2個内蔵しています。
※天然コルク材は圧縮コルクなど人工的なコルクと違い、使い込むほどに天然素材の良さが出てきます。表面の汚れ・欠け等が発生することもあります。これは天然コルク特有の性質です。

■夢屋ハンドルノブ Aタイプ 取り付け可能

※詳細はシマノホームページでご確認ください。



■サイドプレート開閉ネジ

■スーパーストッパーII

ハンドルをどの位置で止めてもピタッと逆転が停止します。気になるガタつきもなく、フッキング時のタイムロス、パワーロスを防ぎます。

■新形状傾斜サムレスト

指の当たる部分を傾斜させる事により、パーミング性を更にUPしています。

■キャスト時のシャフトの接触抵抗を低減する スーパーフリーシャロスプール

超々ジュラルミンの強度を生かしスプールを可能な限り軽量化。慣性力が少なく、軽い回転の立ち上がりを実現しています。軽いルアーのキャストイングやピッチング、ひいては超遠投性能も向上させました。エッジが極限まで薄くなっておりますので、手を切らないようご注意ください。



■クイックファイヤー II

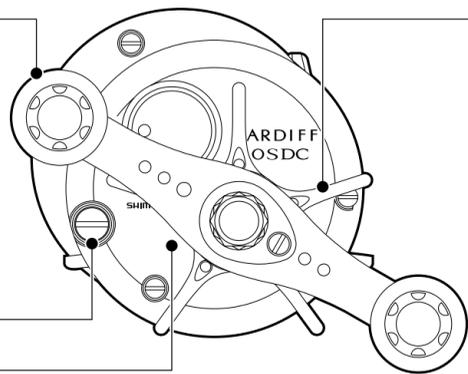
クラッチフリー操作と同時にスプールをサミングできるシステムです。ムダな操作がなくなり、チャンスを逃がさずにキャストできます。

■I-DC 4 (インテリジェントデジタルコントロール 4モードブレーキシステム)

リール内部に組み込まれたI-DCシステム(電子回路)によってキャストイング時のブレーキ設定を最適な値に自動でコントロール。新しい4つのブレーキパターンによりあらゆるシーンに対応します。

I-L	Intelligent - Long Distance mode
I-M	Intelligent - Middle Distance mode
I-A	Intelligent - All Round mode
I-W	Intelligent - Wind mode

※詳細は下記を参照下さい。



■クリック機構付スタードラグ

ハンドル側から見て、時計回りに(レフトハンドルは反時計回りに)回すことでドラグが締まります。カーボンワッシャの採用で耐水性とスムーズさを両立しました。

■錆/塩害に強いボールベアリング シールドタイプ S A-RB 内蔵

全てのボールベアリングに新設計のシールドタイプS A-RBを採用。従来のA-RBの側面に防錆素材でシーリングし、塩水の浸入を減少。A-RB処理によるベアリングの防錆性はもちろん、ベアリング内部に浸入した塩分の結晶化による“塩害”をも減少させ、ソルトウォーターでの使用をさらに快適なものにしています。



■CARDIFF® エリアドラグ

エリアフィッシングの為に開発されたエリア専用ドラグシステム。滑り出しが良く、低ドラグレンジのドラグ安定性と微調整を可能にした専用設計です。

■スーパーシップ

「ぐっ」とせり出したもうひとつの丸の中には、大口径メインギアが収まっています。リトリブ時のハンドル負荷は従来同サイズモデルに比べ約20%軽減しました。



■0.35mmマイクロピッチクリック付き 大口径キャストコントロールツマミ

キャストコントロールツマミはスプールの回転にブレーキをかけるものです。右に回すとスプールのフリー回転にブレーキがかかり、左に回していくとそのブレーキは弱くなります。精密なクリックとマイクロピッチで微妙な調整を可能にします。(カーティフ 50SDC / 51SDCはデジタルコントロールブレーキが働くためスプールにガタの出ない程度の設定でOKです。) ※キャストコントロールツマミはゆるめて使うことができますが、ゆるめすぎた場合、スタードラグに当たることがあるのでご注意ください。

■ロープロファイルボディ (42mm)

パーミング性、キャストイング性能に求められる形を追求し、設計されています。

■海水使用OK

■シャワー洗浄OK

使用後はシャワーでの洗浄が可能です。水中には浸けないようにしてください。



■仕様

機種名	品番	商品コード	製品コード	ギア比	標準自重 (g)	最大ドラグ力 (N/kg)	ベアリング数 (ボール/ローラー)	糸巻量 (lb-m)
カーティフ	50SDC	02458	RH610050	6.2	200	24.5 / 2.5	10 S A-RB / 1	3-125 4-100 5-75
	51SDC	02459	RH610051					

■標準直径 (m/m) 3lb - φ 0.148、4lb - φ 0.165、5lb - φ 0.185 (※銘柄により太さ表示は異なる場合があります。)

■標準付属品 取扱説明書・分解図・専用リール袋・オイル・保証書・リールレンチ(3種)

■製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

■I-DC 4 (インテリジェントデジタルコントロール 4モードブレーキシステム) について

シマノ第3世代DCブレーキシステム

「I-DC 4」。

ルアーをはじめとしたスポーツフィッシングにおいて、シマノがこだわり続けている“キャストイング”。

その“キャストイング”へのこだわりが、DC(デジタルコントロール)ブレーキシステムを第3世代へ進化させました。

カーティフ 50SDC/51SDCに搭載されたI-DC 4は、あらゆる状況に適した4つのモードを外部からワンタッチに設定するだけで、ブレーキ力はプログラムにより最適な値に自動設定されます。

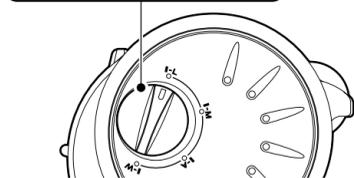
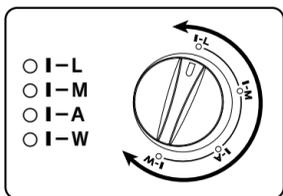
さらに、I-DC 4では超低回転からブレーキが作動し、いかなる場面・キャストスタイルにも対応した絶妙なブレーキングを実現しています。

I-DC 4は、熟練者から初心者までの様々な超実践派アングラーの皆さんにとって、今まで躊躇していたスポットや状況の攻略を可能にしました。

※糸径と重さ(比重)によって必要なブレーキ力が異なります。

■デジタルコントロールブレーキモードダイヤル

下記の4パターンのブレーキモードの選択が可能です。(各モードの詳細は次項「4パターンのブレーキモード」参照)



■4パターンのブレーキモード

※カーティフ 50SDC/51SDCではDCブレーキが働くため、キャストコントロールツマミはスプールにガタのない程度の設定でご使用下さい。
※キャスト後半に糸がふくらむ場合がありますが、その際はキャストコントロールツマミを少し締めてご使用ください。

●I-L LONG DISTANCE MODE

追い風などの恵まれた条件において空気抵抗が少なく重いルアーを超遠投するためのロングディスタンスモードです。キャスト直後のエネルギーを極限まで利用し、最大回転数を可能な限り高め、さらに中盤以降をほとんどフリーにして飛距離を伸ばすブレーキ設定です。5g以上のスプーンやミノール、ジグなどの遠投に最適です。

●I-M MIDDLE DISTANCE MODE

空気抵抗の少ないプラグやスプーンで快適に遠投できるミドルディスタンスモード。

キャスト直後のオーバーランを抑えつつ、中盤以降をうまく補正してギリギリのところまでバックラッシュさせずに飛距離を伸ばしてくれます。2.5gのスプーンや重心移動機構のついたミノール、ショートリップのクランクベイトなど、空気抵抗が比較的少ないルアーに最適なセッティングです。

●I-A ALL ROUND MODE

空気抵抗の大きなプラグや軽量スプーンを自在に操るオールラウンドモード。

キャスト直後のオーバーランを抑えつつ、中盤以降をうまく補正してギリギリのところまでバックラッシュさせずに飛距離を伸ばしてくれます。2g以下のスプーンや固定重心のミノール、ティープダイバーやフラットサイドクランクなど、空気抵抗が比較的大きいルアーに最適なセッティングです。また、I-Mモードで使用時、強風などでバックラッシュしてしまう場合にもお使いいただけます。

●I-W WIND MODE

ルアーが失速するような向かい風の状況でも

バックラッシュを抑え飛距離を伸ばす脅威のウィンドモード。キャスト直後にしっかりとルアーの飛行姿勢を決め、中盤以降はルアーに微妙なテンションをかけて、飛行姿勢を整えながら距離を伸ばします。飛行中に回転して減速しやすい固定重心のプラグや、1g級のマイクロスプーンキャストまでもを可能にした脅威のモードです。

■より快適にデジタルコントロールブレーキを使用して頂く為の注意点

●糸の重さによる慣性、惰性

ナイロンとフロロカーボンラインでは比重が大きく異なります。フロロカーボンラインではスプールの回転の立ち上がりが遅く、逆に回転の惰性が長引くため、ルアーが減速を始めた段階でのオーバーランを引き起こしやすくなります。(簡単に言えば、重いスプールを使っている状態に近くなります。)

そのためナイロンライン使用時には**I-M**を基準に、フロロカーボンライン使用時には、**I-A**モードに切り替えて使用し、感覚をつかんでから他モードへ切り替えてください。

●糸巻き量、スプールの回転数

ブレーキセッティングはフルラインの状態を前提に作られています。これより糸巻き量が少ない場合は、スプールの回転数が上がりやすくなるため、ブレーキが強くなりすぎる場合があります。糸巻き時には、スプールのテーバー面のエッジ(右記●糸巻き量のご注意 図参照)に合わせた糸巻き量でご使用下さい。

●糸の太さ、スプールの回転数

糸の太さによって、キャスト時のスプールの回転数の下がり方が異なります。同じ糸巻き状態で同じ速度でルアーが飛んでいる場合には糸が太いほうがスプール径が早く痩せ、スプールの回転数は多くなります。そのため、太い糸のほうが理論的にはブレーキが強くなりやすい傾向があります。

●ベアリングの回転状態、汚れ

カーティフ 50SDC/51SDC のブレーキプログラムは汚れのないスムーズな回転状態のベアリングで設定されています。汚れ、オイル切れ等の回転状態の悪いベアリングを使用した場合はブレーキが効きすぎるように感じる場合がありますのでご注意ください。(多少のベアリング汚れ等であれば、ブレーキを若干緩めることで対処できます。)

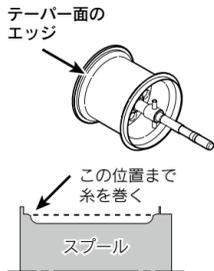
●風向、風力

風向と風力によってルアーの飛びは大きく影響を受けます。特に真正面からの向かい風は、ルアー、ラインに大きな影響を与えます。向かい風で使用される際は**I-W**モード、もしくは**I-A**モードをご使用ください。

●糸巻き量のご注意

ブレーキ設定はスプールのテーバー面のエッジ(右図矢印)までの糸巻き量で行っています。それよりも多く巻くとブレーキの効きは弱くなり、少なく巻くと強くなります。

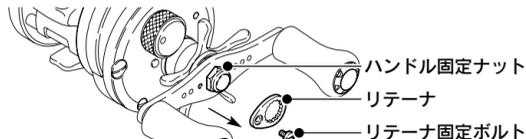
※高速リトリブ中など、ハンドルを高速回転させた場合に DC ブレーキの作動音がする場合がありますが、故障ではありません。



■ハンドル部分の分解方法

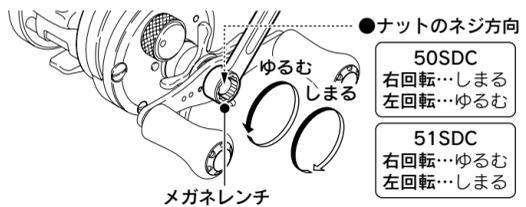
※ライトハンドルのイラストで説明しています。

1. リテーナ固定ボルトをゆるめてリテーナを取り外します。



2. メガネレンチでナットをゆるめてください。

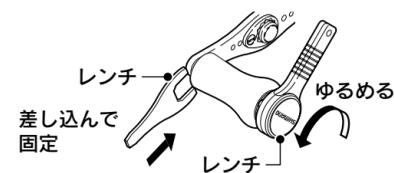
※市販のメガネレンチ(サイズ:10mm)をご使用ください。
※レフトハンドルは回転方向が下図の逆(逆ネジ)となりますのでご注意ください。



■ハンドルノブの取り外し方

※ライトハンドルのイラストで説明しています。

1. 付属のリールレンチをノブ根元のハンドル軸の四角形状に差し込んでノブの回転を止めながら、付属のリールレンチを使い、ハンドルノブキャップをゆるめて取り外します。



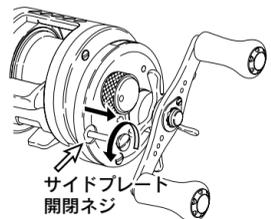
2. プラスドライバーでノブ内部のボルトをゆるめて外します。



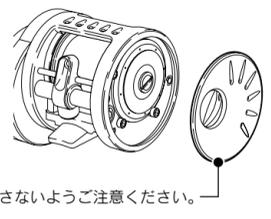
■サイドプレート開閉ネジによる分解と注油方法

※ライトハンドルのイラストで説明しています。

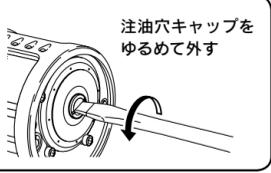
1. マイナスイヤードライバーでサイドプレート開閉ネジをゆるめると、サイドプレートが開きます。



この時サイドプレートは完全に外れてしまいますので、落とさないよう注意して行ってください。



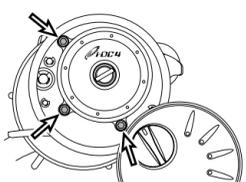
●ベアリングに注油される場合
この状態で注油穴キャップをコインまたはマイナスイヤードライバーを使ってゆるめて取り外し、注油します。
※右記「注油についてのご注意」を参照して行ってください。



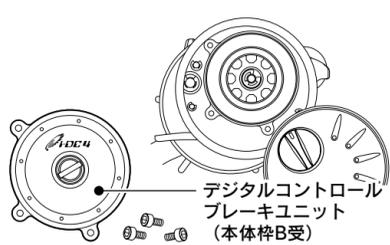
※閉じる場合にはサイドプレートを元の位置に収めてサイドプレート開閉ネジを締めてください。

※サイドプレートが閉まりにくい場合は、プレートを前後左右に少し動かしながら開めてください。

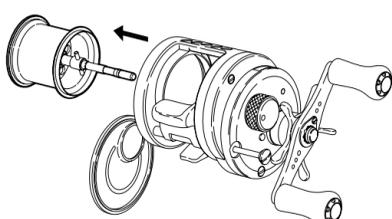
2. さらに分解される場合には、矢印の3点の黒いネジを市販の六角レンチ(サイズ:2mm)でゆるめて下さい。



3. デジタルコントロールプレーキユニット(本体枠B受)が外れます。



4. スプールの抜き取りします。



分解時のご注意

- ・これ以上の分解はしないでください。
- ・本体のエッジ部で手を切らないようご注意ください。
- ・DC ブレーキユニット、スプールを取り外した際のお取り扱いには十分にご注意下さい。
- ・分解の際はネジの幅に合ったドライバー、市販の六角レンチ(サイズ:2mm)をお使いください。
- ・組み付けの際はあまり強く締めすぎますと本体やネジを痛める場合がありますのでご注意ください。
- ・電子部品は、全て DC ブレーキユニット(本体枠B受)の内部に取り付けられています。
- ・本体枠B受に装着されているコイルはモールドされていますが、力を加えないようご注意ください。変形するとトラブルの原因になります。
- ・本体枠B受から電子基板を絶対に取り外さないでください。取り外された後の性能保証はいたしかねますのでご注意ください。

■注油についてのご注意

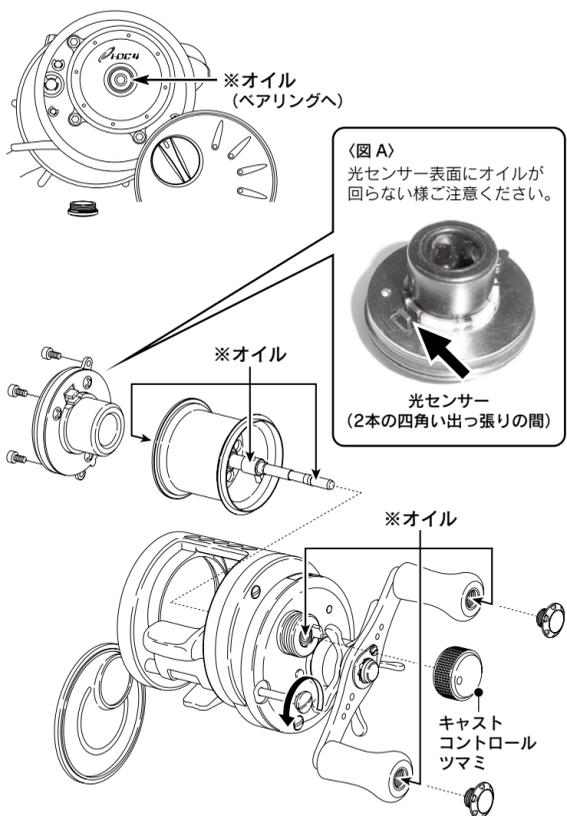
カーティフ 50SDC/51SDC の優れた性能を長く維持するために、下図の※オイルの箇所にはリールに付属の専用オイル、またはシマノリールメンテスプレー(セット) SP-003H のオイルスプレー、シマノリールオイルスプレー SP-013A をまわがえないように噴霧してください。(シマノ以外のオイルは使用しないでください。)

オイルはごく少量で充分です。特にベアリング部分は、あふれるようであればティッシュペーパー等で吸い取っておいてください。ドラッグ部にはオイルは注さないでください。

※キャストコントロールツマミをゆるめた状態でベアリング注油穴キャップを締めてください。キャストコントロールツマミを締めたまま注油穴キャップを締めると、スプールのガタ付きがでやすくなります。

※キャストコントロールツマミは微調整を可能にするため、繊細なマイクロピッチスクルー加工が施されています。そのため再取り付け時にはネジ山をつぶさない様、確実にネジ山がかみ合ったことを確認の上、ねじ込んでください。

※メンテナンス時、基盤表面にオイルなどを塗布されると、機能異常を生じる場合がございます。特に<図A>の矢印で示す光センサー表面には、オイルが回らない様ご注意ください。



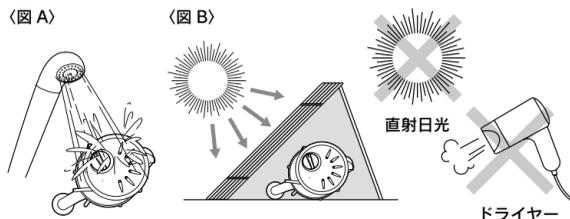
■海での使用後のご注意

カーティフ 50SDC/51SDC は海での使用を前提とした防錆処理を加えていますが、より長く性能を維持するため、以下のことにご注意下さい。

●リールに付着した塩分、ゴミ等は真水に浸した柔らかい布できれいに拭き取って十分に乾燥させて下さい。いちじるしく海水が浸入したと思われる場合は、当社アフターサービスヘオーバーホールとしてお預けいただくことをおすすめします。

■海での使用後の基本的なメンテナンス順序

1. 水洗い…ドラッグをしめ込んでから、シャワー等の真水で1~2分間水洗いしてください。<図A> スプールを取り外し、スプールのみを水洗いしていただくことさらに効果があります。
※温水はグリスを洗い流す可能性があるのをお避けください。
また、同様の理由でリール本体を水没させないでください。
2. 乾燥…ドラッグをゆるめ、直射日光を避けて陰干ししてください。<図B> ※直射日光、ドライヤー等は内部のムレを引き起こします。



3. オイル注油…左記「注油についてのご注意」の図で示す部分に、ごく少量オイルを注油してください。付け過ぎはかえって回転を悪くする場合があります。

●お願い

- ・リールの状態は使用頻度のみならず、使用環境、使用方法、対象魚等によって大きく異なります。回転時のゴロつき、引っ掛かりの症状が出た場合は、**直ぐさま弊社サービスへ、そうでなくとも半年に1度はお預けいただくこと**をおすすめいたします。**最寄りの小売店にてお受けしております。**
- ・リールを水没させ数時間放置しますとドラッググリスが氷に流れ出てしまいます。ご注意ください。
- ・オイル、グリス類は**当社指定のもの**(SP-003H、SP-013A、SP-023A)をお使いください。そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご注意ください。
- ・釣行後は竿にセットしたままにせず、リールをはずして水洗いしてください。竿にセットした状態で水洗いされても、リールシートのフード部とリールの脚に溜まった海水を洗い流さない事がしばしばあります。
- ・ハンドルノブには滑りにくい樹脂素材を採用していますが、油によって膨潤する場合があります。ベアリングのメンテナンスの際には、なるべく油分(オイルなど)が付かない様にご注意下さい。また油分が付着した場合には、速やかに拭き取って下さい。
- ・S A-RB(耐塩水ベアリング)は錆び難いベアリングです。ベアリング内部に塩水が侵入する(塩噛み)のを防ぐものではありません。

●ベアリングの塩噛みについて

基本的なメンテナンスを怠ると、ベアリング内部に塩水が残り、乾燥して塩噛みを起こす恐れがあります。錆びている訳ではありませんが、同様に音鳴り、ゴロ付き等の症状が出ます。乾燥した塩を払拭する事は殆ど出来ません。例えS A-RBであっても、完全な解消方法はベアリングの交換しかありません。ご注意ください。

■水没した際の応急処置

1. 水抜き…内部に侵入した水を抜いてください。
2. 水洗い…上記「海での使用後の基本的なメンテナンス順序」をご参照ください。
3. 乾燥…上記「海での使用後の基本的なメンテナンス順序」をご参照ください。
4. オイル注油…左記「注油についてのご注意」をご参照ください。オイルの付け過ぎはかえって回転を悪くする場合があります。
※長く噴霧させると逆流します。**決してグリススプレーは使用しないでください。**

●お願い

以上はあくまで応急処置です。不意に水没された場合は、できるだけ早く当社のメンテナンスを受けられるよう、最寄りの小売店にお預けください。
※メンテナンス価格はおおよそ¥3,500 プラス部品代になりますが、状態によって異なります。

■安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。

⚠ 注意	
	●糸をリードするレベルワインドの所に指を近づけて、釣りをしないでください。指ははさまれてけがをするおそれがあります。
	●ハンドルとボディの間に手をはさまと、けがをするおそれがあります。
	●糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。
	●回転しているスプールには触れないでください。けがをするおそれがあります。

■リールのお取り扱いの注意

本リールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

■ご使用上の注意

砂、泥、海水は、リールの大敵です。ご使用中、リールを砂地に直接置いたり海水につけたりしないようご注意ください。リール内部に砂や海水が入ると、思わぬトラブルの原因となることがあります。また、真水であつてもリールを完全に水没させるとセンサー部等の水滴が乾くまでブレーキが効かない可能性があります。ご注意ください。夏季に高温の車内(70℃以上)に放置しないでください。電子部品が破損する可能性があります。
根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せて切ってください。リールはていねいに扱ってください。移動時、特に放り投げや、バック内で他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。

■お手入れの方法

各部分に付着したゴミ、砂、塩分などは常温のシャワーを軽くかけての水洗いか、真水に浸した柔らかい布でキレイに拭き取って十分乾燥させてください。また、温水をかけた後、水に浸して洗ったりしないでください。乾燥には、ドライヤーや直射日光に当てるなどの熱を加えることはしないでください。とくに、シンナー、ベンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。ドラッグ部分には、絶対にオイルをつけしないでください。オイルが入ると、ドラッグ力が低下することがあります。
高温、高湿の状態が長時間放置しますと、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存する場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存するようにしてください。ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようご注意ください。
本体枠B受から電子基板を絶対に取り外さないでください。取り外された後の性能保証はいたしかねますのでご注意ください。この部品に起因すると思われる不具合が生じた場合にはご分解せずリール本体ごと修理にお出し下さい。保証期間内であれば保証書を添付願います。

●リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。お手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様のお電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。

●修理に出されるときには、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に(例/ストッパーが動かない)お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。修理等は部品代のはか工賃をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。

●ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧いただき、製品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店もしくは最寄りの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをおすすめします。(例/製品名:ステラ 1000S 商品コード:02080 製品コード:SD34B012 部品番号:2 部品名:スプール)

●弊社ではリール、釣竿の補修用性能部品の保有期間を、製造中止後6年間としています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修理対応期間を過ぎた場合は修理をお断りすることがございます。性能部品以外は製造中止後6年以内でも供給できない場合がございます。

●商品コード/製品コードの位置

取扱説明書・分解図・パッケージ底面もしくは側面面に製品コードの上5ケタ及び商品コードを表示しています。又、製品には商品コードを表示しています。

